

愛知県住生活基本計画2030



2022年3月

 愛知県

はじめに

本県では、南海トラフ地震や頻発・激甚化する自然災害、新型のウイルス感染症など安全・安心に対する意識の高まりと人生100年時代ともいうべき長寿社会の到来などを見据え、災害に強い強靱なまちづくりや子どもを産み育てやすい環境づくり、すべての人が生涯にわたって活躍できる社会づくりをめざしてまいります。

また、2030年度に向けては、SDGsの理念を踏まえた持続可能な社会づくり、リニア中央新幹線の全線開業により形成されるスーパー・メガリージョンのセンターとしての地理的優位性を最大限に活かした、国内外から選ばれる魅力的な地域づくりを推進してまいります。

これら取組の推進にあたり、自然災害などの危機に対する備え、カーボンニュートラルの実現、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした「新しい生活様式」での住まい方や働き方の実践など、近年の住生活をめぐる大きな変化や課題に的確に対応するため、このたび「愛知県住生活基本計画2030」を策定いたしました。

この計画では、安全・安心で「『健やかな暮らし』をまもる」、良質で健全な「『住まい』をすみつぐ」、魅力ある「『豊かなまち』をはぐくむ」を基本的な方針に掲げ、2030年度に向けて、本県における住まい・まちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進していくこととしております。

この計画の実現のために、県民の皆様を始め、地域団体、NPO、住宅関連事業者、建築関係団体、金融機関、公的団体、行政など本県の住生活に関わる全ての方々とともに、取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2022年3月

愛知県知事
大村秀章



SDGsの達成への貢献

SDGsは、経済・社会・環境の国際的な課題に対して、2030年までに統合的に取り組む国際社会共通の目標であり、目標年度を同じくする「愛知県住生活基本計画2030」においても、将来に向けて持続的に発展していくためには、SDGsの理念や方向性などを踏まえていく必要があります。本計画において、特に4つのゴールと深い関係性があります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



特に関係性の深いゴール



目次

第1章 計画の背景と目的	1
1 計画策定の背景	2
2 計画の目的	2
3 計画の位置づけ	3
4 計画の期間	4
5 計画の構成	4
第2章 住まい・まちづくりを取り巻く状況	5
1 愛知県の人口・世帯の状況	6
2 愛知県の住宅・住宅地の状況	13
3 住生活をめぐる近年の潮流	23
第3章 住まい・まちづくりのめざすべき将来像と基本的な方針	29
1 めざすべき、住まいとまちの将来像	30
2 基本的な方針と8つの目標	34
第4章 住まい・まちづくりの基本的な方針に基づく施策の展開	35
I 安全・安心で「『健やかな暮らし』をまもる」	36
II 良質で健全な「『住まい』をすみつぐ」	51
III 魅力ある「『豊かなまち』をはぐくむ」	56
第5章 住宅の供給等及び住宅地の供給を重点的に図るべき地域	61
1 基本的な考え方	62
2 住宅の供給等及び住宅地の供給を重点的に図るべき地域	63
第6章 計画の効果的な推進に向けて	67
1 計画の継続的なモニタリング	68
2 各主体の役割	68
用語解説	71